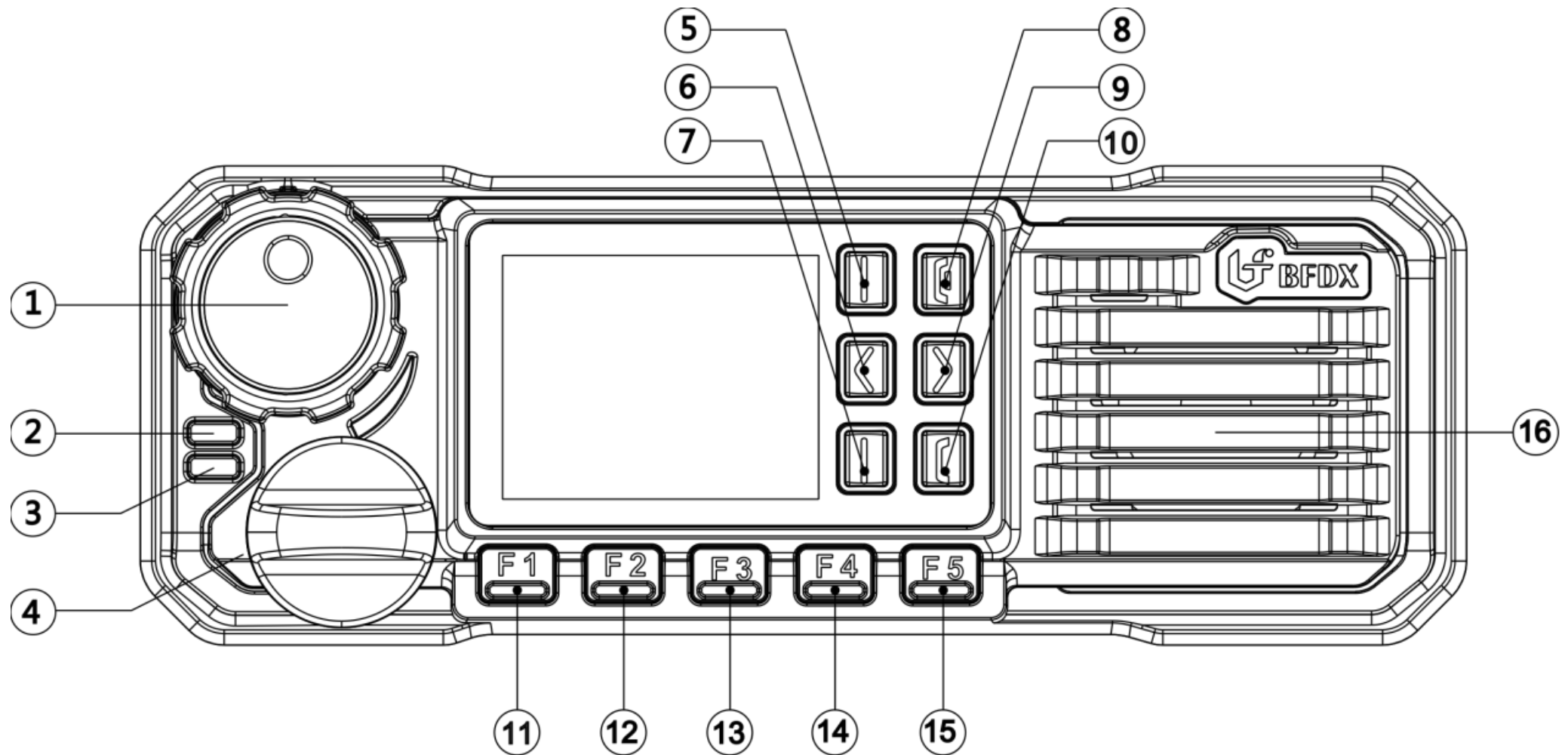


各部の名称・機能

TM-8250

20W

フロントパネル



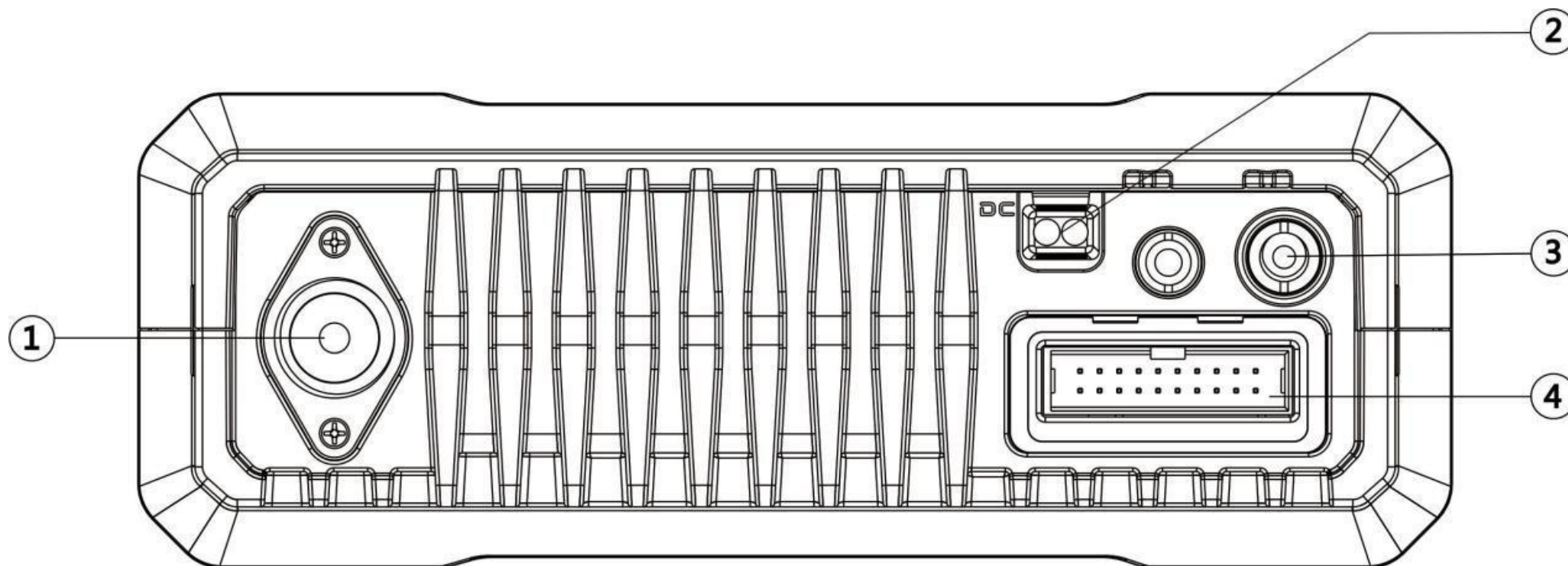
1. 電源・音量調整ツマミ
2. LED GPS インジケータ（JA 仕様には非搭載の為無効になっています）
3. LED 送受信インジケータ
4. マイクコネクタ
5. リターンキー（決定）

- 6. 左キー
- 7. メニュー
- 8. ハングアップ（断話）
- 9. 右キー
- 10. コール（接話）
- 11. F1 プログラム
- 12. F2 プログラム
- 13. F3 プログラム
- 14. F4 プログラム
- 15. F5 プログラム
- 16. スピーカー

LED インジケータ

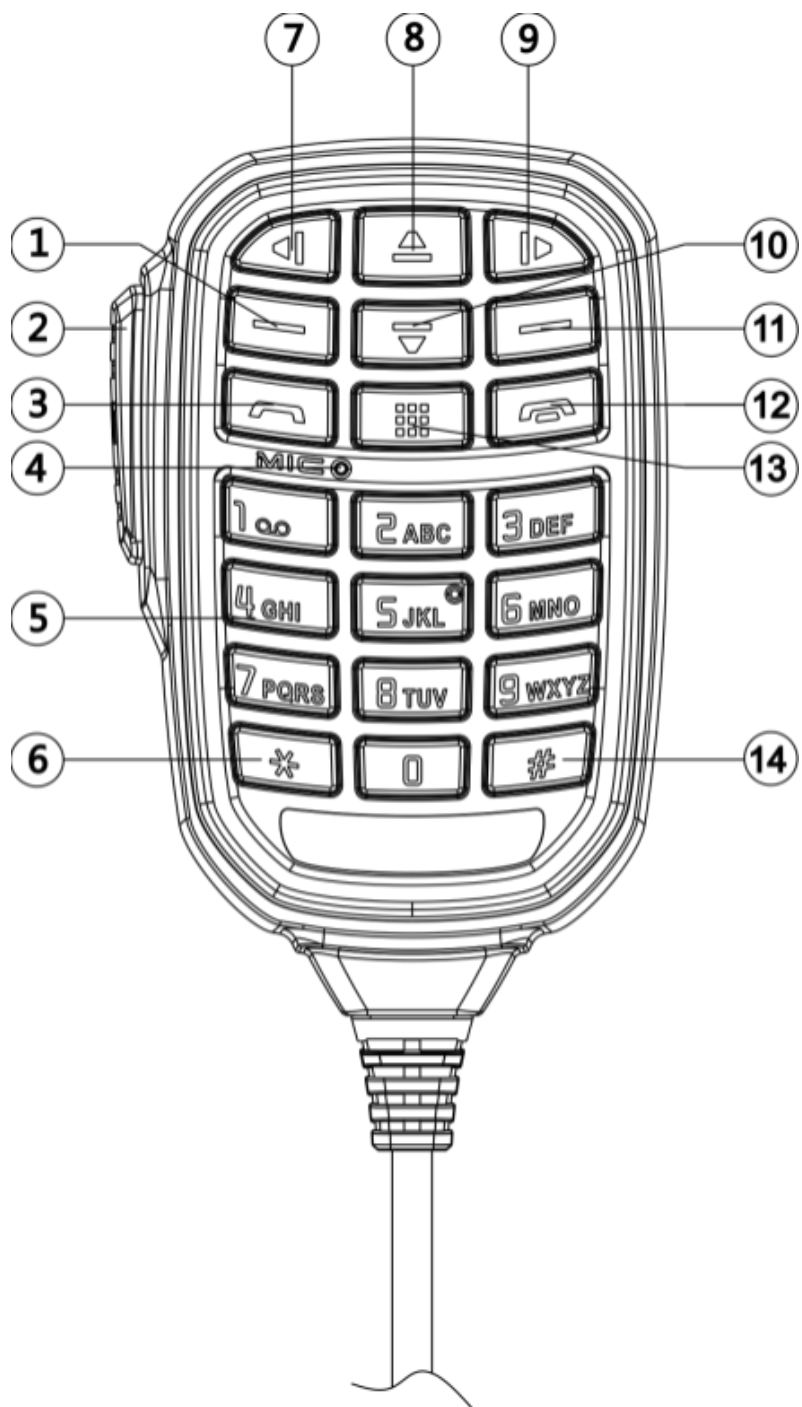
LED インジケータ	LED 表示	状態
GPS インジケータ	消灯	GPS モジュール異常 GPS モジュール非搭載の場合も消灯（JA 仕様は非搭載の為無効になっています）
	緑色点滅	GPS サテライト捕捉中
	緑色点灯	GPS 測位正常
送受信インジケータ	赤色点灯	送信中
	緑色点灯	受信
	赤色点滅	スキャン作動中、ローミング中

リアパネル



1. アンテナ： 送受信アンテナを接続するコネクタです。インピーダンス 50Ω のアンテナを接続して下さい。また、テストの際はインピーダンス 50Ω のダミーロードをご使用下さい。
2. 電源コネクタ： DC13.8V の電源をご使用下さい。
3. GPS アンテナ： 外部 GPS アンテナを接続して下さい。（JA 仕様は非搭載）
4. PC コネクタ： 専用設定プログラム接続用コネクタ。先に PC に接続してからプログラムを起動して下さい。

マイク



1. メニュー
2. PTT
3. コール（接話）
4. マイク
5. 数字キー
6. *
7. 左
8. UP
9. 右
10. DOWN
11. リターン
12. ハングアップ（断話）
13. マニュアルダイヤル
14. #

画面表示アイコン

	電界強度
	送信出力 High/Middle/Low パワー
	エマージェンシー（緊急）モード
	デジタルモード
	アナログモード
	D/A（デジタル/アナログ）チャンネル
	不在着信
	メッセージ保存容量超過
	未読メッセージ
	設定用 PC 接続中
	キーロック有効
	全トーンアラート（ビープ音）無効
	GPS 作動中
	遠隔モニター作動中

	ローミング有効
R	SFR (Single Frequency Repeater) 有効
	トークアラウンド/シンプレックスモード
	トークアラウンド/デュプレックスモード
	音声受信中
	暗号化有効 (JA 仕様は非搭載の為無効になっています)
	プライベートコール ID
	グループコール ID
	オールコール ID
	ルートメニュー
	コンタクトメニュー
	スキャンメニュー
	SMS メニュー

	ゾーンメニュー
	コールログ（通信履歴）メニュー
	設定メニュー
	既読メッセージ
	未読メッセージ
	メッセージ送信成功
	メッセージ送信失敗
	スキャン作動中
	ファーストプライオリティ（第1優先）スキャン・チャンネル
	セカンドプライオリティ（第2優先）スキャン・チャンネル
	確定
	リターン
	選択

操作方法

電源操作

電源・音量調整ツマミを時計回りに回し電源がオンになります。 反時計回りに回すと電源が切れます。

注： 設定プログラムにて電源投入時パスワード機能が有効に設定されている場合は、電源投入の度に 6 桁のパスワードの入力が要求されます。 入力されたパスワードに誤りがある場合は直ちに無線機が再起動しパスワード入力画面に戻ります。 誤ったパスワードが 3 回入力されると無線機は無効状態となり本体からの操作では復旧できなくなり、設定プログラムからの無効状態の解除操作が必要となります。 パスワードの取り扱いには十分注意して下さい。

音量調整

電頭が投入された後、音量調整ツマミを回すことによりフロントスピーカーからの音量を調整できます。 時計回りで音量が上がり、反時計回りで音量が下がります。

ゾーンを選択

本機では 128 ゾーンが収容可能です。 1 ゾーン当たり最大 32 チャンネルを割り当てることができます。 また 128 ゾーンで最大 1024 チャンネルまで設定可能です。

注： [Zone Up]または[Zone Down]キーを割り当てることにより、ゾーンの切替え操作を行うことができます。

チャンネルの選択

スタンバイ（受信）状態において、マイクまたは本体フロントパネルの UP キー、または DOWN キーを操作することによりチャンネルを変更する事が出来ます。 またトーンアラート（ビープ）設定が有効の場合はボタン操作の際に操作音が鳴ります。

マイク UP/DOWN キー



本体 UP/DOWN キー



注： [Channel Up]または[Channel Down]キーを割り当てることにより、チャンネルの切替え操作を行うことができます。

デュアルモード切替

選択されているチャンネルが **A/D**（アナログ・デジタル）互換モードの時に**[AD Switch]**機能が割り当てられたボタンを押すとデジタルモードの場合はアナログモードに、アナログモードの場合はデジタルモードに切り替わります。

注： **AD** 切替操作によるモード状態は、無線機の電源再投入後やチャンネル切替操作の後には保持されず、チャンネル設定で指定されたデフォルトモードに戻ります。

ワンタッチコール

デジタルモードチャンネルはマイクキーパッド上の **0** から **9**、並びに*****、**#**キーそれぞれにコールキーとして割り当てることができます。 またそれぞれにプライベート、グループ、またはオールコールを指定することも可能です。 それぞれのボタンを長押しすることにより割り当てた設定状態を呼び出し、**PTT** ボタンを押すことで発信することができます。

呼出・応答方法

コール

デジタルチャンネルではプライベートコール、グループコール、およびオールコールを送信することができます。 アナログチャンネルでは **PTT** を押すことによりそのまま送信することができます。 アナログ・デジタル互換チャンネルではハングタイム内の **PTT** 操作では直前に受信したモードに合わせて送信しますが、ハングタイム終了後の **PTT** 操作の場合はチャンネルに設定されてモードで送信されます。 送信をする場合はマイクを口元より 3~4 センチメートルの距離に保ち **PTT** ボタンを押し続けて送話して下さい。 送信中は **LED** 送受信インジケータが赤色に点灯します。

プライベートコール（個別呼び出し）

設定プログラムにおいて[Private Call ACK]項目が有効になっていることをあらかじめ確認して下さい。

1. 選択されたチャンネルがデジタルチャンネルでありプライベートコールのコンタクトが指定されている場合は、そのまま **PTT** を押すとプライベートコールとして送信できます。
2. コンタクトメニューより呼び出したいプライベートコール番号を選択し **PTT** を押すことでプライベートコールとして送信できます。
3. コンタクトメニューからマニュアルダイヤルを選択しプライベートコール番号を入力し **PTT** を押すことによりプライベートコール番号宛に送信を開始することも可能です。
4. コールログメニューから履歴を参照しプライベートコール番号を選択し **PTT** を押すことによりプライベートコール番号宛に送信を開始することも可能です。
5. また、ワンタッチコールキーにプライベートコールとして割り当て、キー操作をするにより、プライベートコールを開始することも可能です。

グループコール（グループ呼出）

1. 選択されたチャンネルがデジタルチャンネルでありグループコールが設定されている場合は **PTT** ボタンを押すことによりグループコールとして送信が開始されます。
2. コンタクトメニューからグループを選択し **PTT** ボタンを押すことでそのグループ宛に送信を開始できます。
3. コンタクトメニューからマニュアルダイヤルを選択しグループ番号を入力することでそのグループ宛に送信を開始することも可能です。
4. また、ワンタッチコールキーにグループコールとして割り当て、キー操作をするにより、グループコールを開始することも可能です。

オールコール（全局呼び出し）

1. 選択されたチャンネルがデジタルチャンネルでありオールコールのコンタクトが指定されている場合は、そのまま **PTT** を押すとオールコールとして送信できます。
2. コンタクトメニューからオールコールを選択し **PTT** ボタンを押すことでそのオールコールとして送信を開始できます。

注： オールコール番号は **16777215** に固定されています。

受信・応答方法

デジタルチャンネルにてプライベートコールを受信後ハングタイム中に **PTT** を押すことにより呼出局に対し個別コールバックできます。 プライベートコールのハ

ングタイム中に応答することが出来なかった場合は不在着信アイコンが表示されます。 グループコールを受信後ハングタイム中に **PTT** を押すことにより呼出グループ宛にコールバックできます。 ただしオールコール呼び出しを受信した場合はハングタイム中でもオールコールとしてコールバックすることは出来ません。 アナログ・デジタル互換チャンネルではデジタルまたアナログ（CTCSS/CDCSS が有効の場合のみ）のモード判別を同時に行っておりハングタイム中の場合は直前に受信したモードでコールバック可能です。

注： **Channel Free Indicator**（周波数空きインジケーター）が有効になっている場合は **PTT** を放し送信停止したときにトーン（ビープ）が鳴ります。

アドバイス： デジタルモードの場合同一の **ID** が割り当てられた無線機同士では音声聞こえません。

これは例としてパトカーに車載機の **ID** とその割り当てられた車両でパトロールしている隊員の携帯無線機の **ID** を同一に設定し、社内でどちらかの無線機より送信した場合にフィードバック（ハウリング）を起こさないようにするための工夫です。

ボタン機能設定

利便性向上の為 F1 から F5、OK、BACK、P1 ならびに P2 ボタンに対し以下の機能を割り当てることができます。 またそれぞれのボタンに短押し・長押しの 2 つの機能を割り当てられます。

割り当て可能な機能一覧

番号	ショートカットキー（機能名称）	機能（直接の機能切替又はメニューへのショートカット）
1	Unassigned	未割当（機能が割り当てられていない状態）
2	Emergency On	緊急発報送信
3	Emergency Off	緊急発報解除
4	Adjust Squelch Level	スケルチ調整メニュー
5	TX Power High/Low	送信出力切替（押す毎に H/M/L がトグルで切り替わります）
6	Alert Call	アラートコールメニュー
7	Call Logs	コールログメニュー
8	Channel Up	チャンネルアップ
9	Channel Down	チャンネルダウン
10	GPS Data Upload	GPS 位置情報をコントロールセンターに送出
11	Top Contacts	トップコンタクトメニュー
12	Home Screen	ホームスクリーンに戻る

番号	ショートカットキー（機能名称）	機能（直接の機能切替又はメニューへのショートカット）
13	Boot Menu List	起動メニュー
14	Lone Worker On/Off	ローンワーカー（単独作業中）設定/解除
15	Contact List	コンタクトリストメニュー
16	Message	メッセージ
17	Monitor On/Off	モニター設定/解除
18	Monitor Momentary	モニター即時起動
19	Keypad Lock	キーパッドロック
20	Squelch Open	スクエルチオープン
21	Transient Squelch On	スクエルチ即時オン
22	Zone Up	ゾーンアップ
23	Zone Down	ゾーンダウン
24	Scan	スキャンオン・オフ
25	<i>Encrypt</i>	暗号化オン・オフ（JA 仕様は無効化されており表示されません）
26	Talk Around	トークアラウンドオン・オフ（通常のレピータを使用するネットワーク内での運用の場合が該当）

番号	ショートカットキー（機能名称）	機能（直接の機能切替又はメニューへのショートカット）
27	One Touch Call 1-5	ワンタッチコールの割り当て
28	Manual Dial	マニュアルダイヤル入力画面
29	Covert Mode	コバート（隠密）モードオン・オフ
30	Priority Interrupt	現示チャンネルでの優先割込み
31	Preset Channel 1~4	プリセットチャンネルの割り当て
32	Delete Useless Channel	傍受不要なチャンネルを一時的に削除
33	GPS On/Off	GPS オン・オフ（JA 仕様は GPS 非搭載）
34	Disconnect	通信の切断
35	Radio Check	ラジオチェック（遠隔無線機死活監視機能）メニュー
36	Remote Monitor	リモートモニター（遠隔モニター）メニュー
37	Radio Disable	リモートディスエイブル（無線機遠隔無効操作）メニュー
38	Radio Enable	リモートインエイブル（無線機遠隔復帰操作）メニュー
39	Site Lock Switch	サイトロックオン・オフ（複数のレピーター・トランキング使用時）
40	Manual Site Roam	手動サイトローミングオン・オフ
41	Digital/Analog Switch	デジタル・アナログモード切替（DA 互換チャンネルのみ）

番号	ショートカットキー（機能名称）	機能（直接の機能切替又はメニューへのショートカット）
42	Single Frequency Repeater	SFR オン・オフ
43	Back To Back Switch	バック・トゥー・バックスイッチのオン・オフ
44	Bluetooth Switch	ブルートゥースオン・オフ（JA 仕様は BT 非搭載）